

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日: 2022年 1月 31日

事業所名: 放課後等デイサービス かえる サービス種類: 放課後等デイサービス

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちの年齢が高くなり、活動量が増えてきたこともあり、子ども同士の衝突など、危険な時がある。</li> <li>学習や遊びの区別をするために、学習机とパーテーションを使用し、工夫している。</li> <li>整理整頓をして、できるだけ広いスペース、活動しやすいように工夫している。</li> </ul>	はい…7名 どちらともいえない…3名 いいえ…3名 わからない…4名 ・利用始めは、10人に職員さんも加えると狭いかもと思いましたが、今は、コロナもあって1日の人数も調整してくださっているので大丈夫だと思います。 ・利用日の人数にもよるし、利用している様子も見えていないので…	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在実施している工夫を継続していきながら、子どもたちが過ごしやすいスペースを確保できるように、可能なところから改善に努める。</li> </ul>
	2 職員の適切な配置	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用人数と特性を配慮して配置している。</li> </ul>	はい…9名 どちらともいえない…1名 いいえ…0名 わからない…7名	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も必要に応じて、職員配置を工夫する。</li> </ul>
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホワイトボードや声かけ等を行い知らせている。</li> <li>活動の違いや特性により、静かにクールダウンできる空間が、カーテンやパーテーションで工夫しているが、不十分。</li> </ul>	はい…11名 どちらともいえない…1名 いいえ…0名 わからない…5名	<ul style="list-style-type: none"> <li>現状を継続。改善できるところから検討し実施していく。</li> </ul>
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援前後の掃除や消毒を行っている。</li> <li>コロナ予防のため、アルコール消毒や掃除を心がけられているが、活動の違いによる空間は不十分。</li> </ul>	はい…10名 どちらともいえない…2名 いいえ…1名 わからない…4名 ・夏、子供達が暑そうなので、熱中症にならないようにエアコンをつけてほしいです。	<ul style="list-style-type: none"> <li>現状を継続。</li> <li>更に工夫できるところから検討し、実施していく。</li> </ul>
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営会議、ミーティング、支援会議を行っているが、積極的な参画とは言えない。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>現状の問題点を検討し、改善に努める。</li> </ul>
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>第三者評価は実施していない。必要に応じて法人、事業所内で検討し、改善を行っている。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>現状を継続。</li> </ul>
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所内でケース会議を実施している。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>必要に応じて、研修などの実施、参加に努める。</li> </ul>

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	・半年に一度、保護者との面談、支援者間での支援会議を行い、客観的な視点で計画作成に努めている。	はい…16名 どちらともいえない…1名 いいえ…0名 わからない…0名	・現状を継続し、子どもたちや保護者のニーズに沿った最適な計画作成に努める。 ・子どもたち一人ひとりの生活の質を高められるよう努める。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	・半年に一度、保護者との面談、支援者間での支援会議を行い、客観的な視点で計画作成に努めている。 ・支援会議、運営会議とケース検討を行い作成している。		・現状を継続し、よりよい計画の作成に努める。 ・子どもたち一人ひとりの生活の質を高められるよう努める。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	・保護者との面談、支援者間での支援会議を行い、本人に必要な目標、支援内容の記載ができるように、努めている。 ・支援会議、運営会議とケース検討を行い作成している。	はい…16名 どちらともいえない…1名 いいえ…0名 わからない…0名 ・とても丁寧な内容の計画表で、どう支援してもらえばいいのか悩む親の要望以上の計画がなされていました。	・現状を継続し、よりよい計画の作成に努める。 ・子どもたち一人ひとりの生活の質を高められるよう努める。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	・個別支援計画書作成の過程や確認のために、回覧形式での情報共有に努め、支援に反映、実施している。	はい…16名 どちらともいえない…1名 いいえ…0名 わからない…0名	・現状を継続。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	・ミーティング、支援会議、運営会議で提案、検討、立案はしているが、チーム全体では言えない。		・現状を継続しながら、チーム全体で活動プログラムが立案できるよう、よりよい方法を検討し、実施していく。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	・長期休みの時、行事を計画し、実行している。 ・特に、夏季休暇の時は、行事を計画し、実施。(縁日、魚つり、駄菓子屋買い物、姫路科学館) ・平日の活動の流れは、短時間となり、定着した活動となる。		・現状を継続。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	・放課後支援の場合は、固定化している。 ・土曜日や長期休みの支援の場合は、外出などを計画し実施している。	はい…11名 どちらともいえない…1名 いいえ…1名 わからない…4名	・子どもたちが楽しめるイベントを事業所全体で計画したり、外部のイベントに参加したり、活動を充実させていく。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	・支援開始前に、支援内容や連絡事項等を記載した用紙を回覧してもらっている。 ・役割については、実際に支援に入ってから臨機応変に対応している。		・現状を継続し、更に工夫できるところを検討し、実施していく。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	・非常勤職員との情報共有が不十分。用紙に記入してもらったり、後日連絡をもらったりしている。 ・話し合いや会議を通じて、情報の共有化している。		・非常勤職員にも、支援員日誌の記入に参画してもらい、情報の共有に努める。 ・支援の振り返り等の情報共有のよりよい方法を、全体で検討し、実施している。
10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	・連絡帳、支援員日誌、業務日誌に支援内容等を記録している。 ・支援の検証、改善については日々のミーティング等で話合っている。		・現状を継続。非常勤職員とも情報共有を図るため、ミーティング議事録を全職員で確認を行う。また、全職員の意見を聞く機会を確保していく。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	・半年に一度、モニタリングを行っている。 ・各月々で行っている。支援会議も行き、個々の成長、今後の課題等を見直している。		・現状を継続。
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	・コロナ禍により、サービス担当者会議の開催が少なかった。電話での聞き取りについては、児童発達支援管理責任者、保育士が丁寧に対応している。		・現状を継続。
	2 <b>(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)</b> 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	・該当なし		
	3 <b>(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)</b> 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	・該当なし		
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	・新一年生の利用はあったが、情報共有は不十分で、保護者からの聞き取りのみ。		・関係機関との連携、情報共有に努める。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	・3月で卒業の児童がいたが、情報提供は不十分であった。		・関係機関との連携、情報共有に努める。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	・連携、研修の受講の促進も不十分。		・状況に応じて、研修への積極的な参加を促す。
	7 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	・提供できていない。	はい…5名 どちらともいえない…0名 いいえ…5名 わからない…7名 ・時世柄、機会自体を設けていただくのが難しいですが、小学校の方で今は毎日関わっているのでもいいと思います。	・今後、可能であれば参加、実施を検討。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	・実施していない。		・今後、可能であれば実施を検討。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	・支援内容については、契約時、送迎時、個別支援計画書を渡す際、丁寧な説明を心がけている。 ・利用者負担等については契約時に伝えている。	はい…16名 どちらともいえない…1名 いいえ…0名 わからない…0名	・現状を継続。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	・丁寧な説明を心がけている。	はい…17名 どちらともいえない…0名 いいえ…0名 わからない…0名	・現状を継続しながら、保護者に対してより丁寧で伝わりやすい説明を心がける。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	・相談等は受け付けているが、ペアレント・トレーニングは実施していない。 ・相談を受けた時、面談時、送迎時において、さまざまな助言等実施している。	はい…9名 どちらともいえない…3名 いいえ…4名 わからない…1名	・現状を継続。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	・送迎時や面談等で共通理解の徹底を心がけている。 ・連絡帳や送迎を通じて情報のやりとりをしている。	はい…17名 どちらともいえない…0名 いいえ…0名 わからない…0名	・今後も、共通理解に努める。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	・相談があった場合、詳しく話をお聴きし、その場で対応できる内容については、その場でお答えしている。難しい場合は支援者間で話し合いを行い、保護者にお答えしている。	はい…17名 どちらともいえない…0名 いいえ…0名 わからない…0名	・現状を継続。今後も相談に対して、丁寧で適切な対応に努める。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	・父母会、保護者会を実施していない。	はい…0名 どちらともいえない…3名 いいえ…10名 わからない…4名 ・コロナ禍で、難しいかもしれませんが、保護者同士で交流する機会があると嬉しいです。	・保護者会の実施を検討。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	・支援者間での話し合い、法人との話し合いのもと、迅速かつ適切な対応に努めている。	はい…11名 どちらともいえない…1名 いいえ…0名 わからない…5名	・現状を継続しながら、迅速かつ丁寧な対応に努める。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	・子どもや保護者に伝わりやすい方法(メールや電話、口頭など)でお伝えできるように心がけている。 ・細かく、解りやすく伝えることを心掛けている。	はい…16名 どちらともいえない…0名 いいえ…0名 わからない…0名 無回答…1名	・現状を継続。今後も、適切な配慮に努める。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	・月の利用予定の時に知らせたり、かえるだよりを用い、子どもの様子(活動)を知らせている。	はい…16名 どちらともいえない…0名 いいえ…1名 わからない…0名	・現状を継続。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	・個人情報の取り扱いについては、外に持ち出さない、施錠できる場所で保管するなど、徹底している。	はい…15名 どちらともいえない…1名 いいえ…0名 わからない…0名 無回答…1名	・全職員が個人情報の取り扱いについて意識し、細心の注意を払う。 ・個人情報の取り扱いが適切かどうか定期的に確認を行う。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	・保護者に対しては、契約時にお伝えしている。 ・職員については、保管場所を伝えている。周知徹底はできていない。	はい…15名 どちらともいえない…1名 いいえ…1名 わからない…0名	・必要に応じて、適宜各マニュアルの見直しを行う。 ・全職員、保護者への周知徹底を心がける。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	・定期的に避難訓練を実施している。 ・計画を立て、役割分担を確認しながら訓練を実践。	はい…8名 どちらともいえない…2名 いいえ…0名 わからない…7名	・定期的に行う。(年1回)
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	・研修の確保は不十分。 ・支援者間で、子どもたちへの対応について虐待になっていないかなどを話し合っている。		・定期的にケース検討を行い、全職員の虐待防止への意識向上に努める。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	・該当者はいないが、万が一の場合は十分な検討、説明を徹底していく。		・該当ケースがある場合は、丁寧かつ適切な対応に努める。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	・面談時に、保護者よりアレルギーの有無、注意事項の確認を行っている。 ・体調に応じて、配慮している。		・必要に応じて、医師の指示、指導を受ける。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	・非常勤職員もヒヤリハットを記入している。 ・ヒヤリハットが発生した時は、会議やミーティングで共有している。		・現状を継続し、全職員でヒヤリハットを共有できるよりよい方法を検討し、実施していく。